

# ご自宅での 傷あとケア についてのご案内



傷あとケアは、手術の跡を綺麗に治すために行います。  
病院で貼られたドレッシング材が剥がれ始めたタイミング、  
もしくは医療機関からの指示に従って、テープ材を貼り替えてください。  
傷あとを目立ちにくくするために重要です。

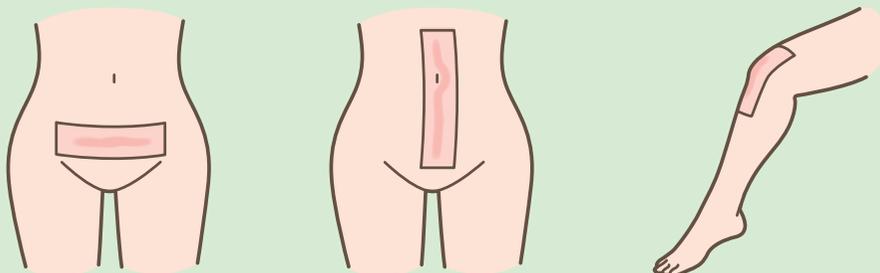
## ● 傷あとケアは大切です！

手術後の傷あととは治っていく過程で徐々に硬くなってきます。  
硬くなった傷あとが体の動きに合わせて引っばれ続けると、  
傷あとに炎症が起こり、瘢痕が形成されます。  
瘢痕は、見た目への影響だけでなく、痒みや痛みを伴う  
場合もあります。体の動きで傷あとが引っばられないよう、  
創傷被覆材を剥がした後から、3～6か月は傷あと専用  
テープで傷あとを固定しましょう。



日本医科大学形成外科 小川令先生ご提供

## ● 傷あとケア用テープの貼り方



腹部の傷あとへの貼付例

ひざの傷あとへの貼付例

日本医科大学形成外科 小川令先生ご提供

輸入販売元  
メンリッケヘルスケア株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-20-7 コンシェルシア西新宿タワーズウェスト  
TEL : 03-6279-0991  
Mail : mhcyjapanwcmmarketing@molnlycke.com

商品名 Mepitac® メピタック

サイズ ・2cm×3m (商品番号: 298300)

・4cm×1.5m (商品番号: 298400)

本品はソフトシリコンを素材とした固定テープです。  
特許技術セーフタック®を使用している、皮膚に優しいテープです。

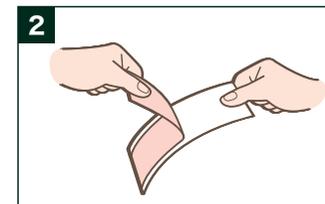


本製品は  
当院売店で販売  
しています

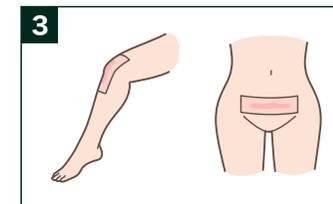
## 使用方法



皮膚が清潔で乾燥していることを確認  
してください。軟膏などを使用している  
場合は、洗浄してください。はさみで  
テープを必要な長さに切ってください。



剥離フィルムからテープを剥がしてくだ  
さい。



余裕をもって傷あと全体をカバーできる  
よう、伸ばさずに貼ってください。メピ  
タックの粘着力が無くなってきた場合は、  
使用方法にしたがって、新しいものと  
交換してください。

### メピタック®使用上の注意

- 高温・多湿の環境では、粘着力が弱まる可能性があります。
- メピタックを貼る部位は水分を十分にふき取ってからご使用下さい。
- かぶれ、痒み、湿疹などの症状があらわれた場合は、すぐに使用を中止し、医師にご相談下さい。
- メピタックを貼ったまま、シャワーをご利用いただけます。

医療機関名



本紙ダウンロードはこちらから

<https://www.molnlycke.jp/SysSiteAssets/master-and-local-markets/documents/japan/wound-care-documents/mepitac4.pdf>